

UV印刷用バックリットファブリック

ファブリックに今、注目が集まっています。EFI™ Wide FormatまたはVUTEK®プリンターをお使いの場合、UV印刷可能なファブリック用の素晴らしいオプションが豊富に揃っています。特に、バックリット用ファブリックのオプションが豊富にあります。

バックリットファブリックに最適なUV印刷

シリコンエッジグラフィック (SEG) サインは、リテールグラフィックで人気のあるアプリケーションです。小売業者はSEGライトボックスに切り替えています。



バックリット用のファブリックを使用する理由とは？

ファブリックによっては3~5メートルのロールのものもあるため、ファブリックは大型のライトボックスに取り付けるのに適しています。グラフィックはフレームの端まで印刷されるため、たるみやシワ、目に見える縫い目はありません。そのため、ファブリックは、空港、展示会、大型のライトボックスが一般的に使用されるその他のマーケットで最適なアプリケーションです。

EFIのすべてのバックライトマルチレイヤーテクニックを活かすことで、色鮮やかで印象的なグラフィックが印刷されたファブリックを作ることができます。デナイトグラフィックは印刷可能ですか？可能です。デュアルデナイトグラフィックは作成可能ですか？ご心配なく。レッドやブラックを2倍使用して、仕上がりに深みを持たせることが必要ですか？もちろんできます。

一般的なバックライト素材：

- Berger Textiles Samba
- Senfa Pearl (AKA Dynajet L110)